

新興国調査

近年では、北米、欧州といった先進国市場に加えて、新興国、特に中国、インド、タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、フィリピンといったアジア諸国における調査ニーズが増加しております。新興国においては、社会インフラの整備や PM2.5 問題をはじめとする各種環境対策、社会格差の是正を目的とした BOP 対策などのニーズが強く、弊社にご依頼いただくマーケティング活動においてもそれらに関連する調査テーマが増えております。いわゆる B to G (Business to Government) ビジネスや BOP ビジネスと呼ばれるものです。

それらのビジネスの事業展開を考える際、特に重要になってくるのが政府機関や現地 NGO とのコネクションです。弊社では、外務省 ODA 関連の海外支援をはじめとする各種フィージビリティスタディ (FS) を通じて中国、インド、インドネシア、フィリピンなどの主要新興国の政府機関・NGO とのコネクションを強化しております。



また、2013 年には、インドネシアにおいて、知日派知識人を育成し、次世代のパートナーシップを堅固なものにするために、『日本・インドネシア友好 55 周年記念事業』の運営を一部委託されるなど、新興国における実績を重ねております。

